

十八代珠算名人位決定戦開催要項

日本珠算連盟

開催趣旨

日本珠算連盟が主催する段位認定試験はすでに98回を数え、これまで珠算技術を究めた相当数の高段位取得者を世に送り出しています。このような中、日本珠算連盟が1974年より隔年ごとに開催している「珠算名人位決定戦」は、珠算の高段者が一堂に会して最高の計算技能を競い、わが国珠算界の最高峰を決定する珠算競技会であります。また、個人対抗の種目別によって争われ、各種目の勝ち数の多寡によって名人が決まるという“見せる競技”としての側面を持っています。

なお、さらなる底辺の拡大を図るため、2000年開催の十三代名人位決定戦から、小学生まで参加枠を拡げて開催しており、わが国の伝統文化である珠算の継承・発展に大きな役割を果たしています。

関係各位におかれましては、本大会に奮ってご参加されますようご案内いたします。

1. 主 催 日本珠算連盟
2. 主 管 茨城県珠算連盟連合会
3. 後 援 茨城県、茨城県教育委員会、つくば市、つくば市教育委員会
NHK水戸放送局、社団法人茨城県観光物産協会、株式会社茨城新聞社
株式会社常陽新聞新社、日本数学協会、茨城県商工会議所連合会
日本商工会議所（他 申請中）
4. 開催日時 平成22年7月18日(日) 9:30～16:00
5. 会 場 つくば国際会議場
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目20番3号
TEL 029-861-0001
別添地図参照
6. 参加資格 下記の(1)(2)または(3)のいずれかに該当する者
 - (1) 都道府県大会等において、代表選手（ジュニア・スクール・シニアそれぞれ2名の計6名）に選出された者。
〈①ジュニア：小学校 ②スクール：中・高校生 ③シニア：①②に該当しない者〉
 - (2) 日本珠算連盟段位認定の六段（珠算・暗算）以上の取得者。但し、茨城県（開催県）については四段以上の取得者。
 - (3) ジュニアについては初段以上の取得者。

7. 招待選手 十七代珠算名人は、日本珠算連盟が招待する。
8. 参加料 1名につき¥3,000（招待選手は不要）
 なお、招待選手以外は、交通費・宿泊費等参加に要する費用は、すべて各自の負担とする。
9. 申込方法 参加希望者は、次項「10. 個人情報の第三者への提供」に同意のうえ別紙様式により、6月5日(金)までに、連盟会員(各地珠算連盟)を通じて、参加料とともに本連盟事務局（〒101-0047 東京都千代田区内神田1-17-9 日本珠算連盟）に送付する。

10. 個人情報の第三者への提供

本競技大会参加者については、大会施行にあたりご記入いただいた個人情報を「成績一覧表」として関係者等へ公開・配布するほか、成績優秀者には写真等含めWEBページおよび各種情報誌（紙）（機関誌：『日本珠算』等）への掲載、放送局への情報提供等のために利用することがあります。この個人情報の第三者への提供を望まない場合は、事務局までご連絡ください。

11. 競技方法

(1) 第一回戦

参加者全員（十七代珠算名人を除く）によって下記全種目の競技を行い、成績上位の者(31名)を選び、これに「十七代珠算名人」を加えた32名を第二回戦出場者とする。

なお、競技問題の程度は旧そろばんグランプリ・ジャパン個人総合競技の問題と同様とし、問題数・制限時間は、下記の通りとする。

記

かけ算	20題	(無名数10題、名数10題)	3分
わり算	20題	(無名数10題、名数10題 余り2題)	3分
みとり算	10題	(補数1題)	3分
伝票算	10題		3分
かけ暗算	20題	(無名数10題、名数10題)	1分
わり暗算	20題	(無名数10題、名数題)	1分
みとり暗算	10題	(補数1題)	1分20秒

(2) 第二回戦・第三回戦・第四回戦・準決勝戦

上記(1)32名によりトーナメント競技を行い、名人位決定戦出場者2名を選出する。競技問題の程度は第一回戦の場合と同様であるが、問題数・制限時間は、下記の通りとする。

記

問題はすべて円名数のものとする。

		二回戦・三回戦	四回戦・準決勝戦
かけ算	6題 (名数)	54秒	36秒
わり算	6題 (名数)	54秒	36秒
みとり算	3題 (加減算1題)	54秒	36秒
伝票算	3題	54秒	36秒
かけ暗算	6題 (名数)	18秒	12秒
わり暗算	6題 (名数)	18秒	12秒
みとり暗算	3題 (加減算1題)	24秒	16秒

第二回戦・第三回戦・第四回戦・準決勝戦における勝敗は、次の方法により決める。

- ① 各種目とも計算終了と同時に挙手するものとし(四回戦より判定器を使用する)、4種目先取した者を勝ちとする。
- ② 各種目ごとの勝敗は、得点(各種目とも6点)の多い者を勝ちとする。
双方満点のときは、計算時間の速い者を勝ちとする。満点以外の同点の場合は、その種目を引き分けとする。
- ③ 種目の勝数の多い者を勝ちとする。勝数が同じときは、全種目の得点合計の多い者を勝ちとする。種目の勝数・合計得点のいずれも同じときは、引き分け種目について再度決勝を行って決定する。

なお、競技種目の順序は、その都度発表する。

(3) 名人位決定戦

競技の内容・程度は第四回戦以降と同様とする。

なお、座席は抽選で決め、最初の競技種目のみ抽選により選択し、それ以後は、敗者が次の競技種目を選択して競技を行う。各種目とも計算終了と同時に挙手するものとする(判定器を使用する)。4種目先取した者を、十八代珠算名人とし、敗者を準名人とする。

12. 表彰

名人	1名
準名人	1名
優秀選手賞	6名
敢闘選手賞	8名
さらに小学生の成績上位者については 小学生優秀賞	若干名

13. 都道府県大会について

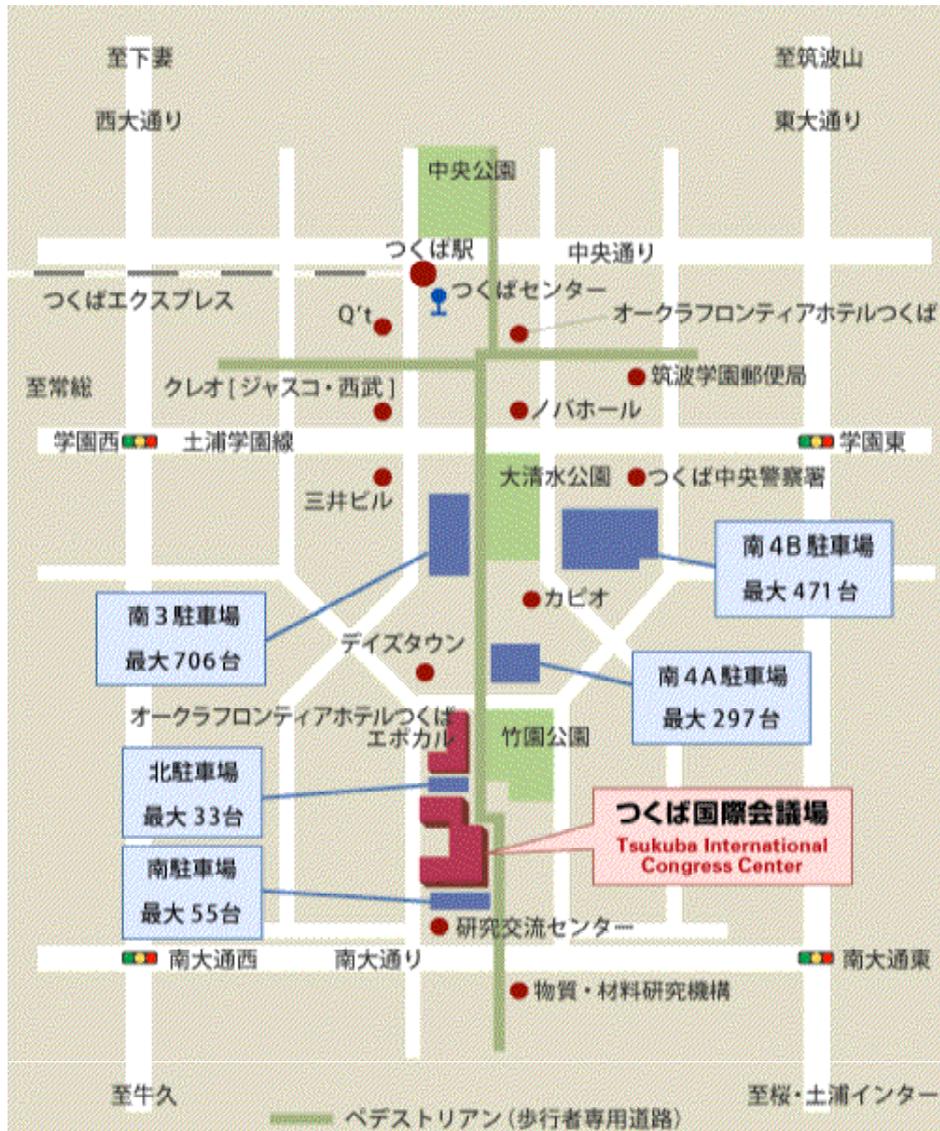
都道府県大会開催については、各都道府県珠算連盟連合会等が行いますが、大会開催については、助成金制度がありますのでご活用ください。

なお、「2010年都道府県珠算競技大会問題」申込については、平成22年2月10日付「日珠連発第209号」文書にて送付しております。

アクセスルート



周辺地図・駐車場



A4出口を出て、直進。バスターミナルを越え、歩道橋をくぐる。
すぐ左の階段を上り、右手の茶色い建物(RIGHT ON)をすぎて、右折し、
そのまま遊歩道を南に向かって直進、約700M。